

町政を問う

公共の場、全面禁煙要請へ



報道される禁煙記事

中田 他人の「たばこ」の煙を吸い込む受動喫煙による健康被害を防ぐため、厚生労働省は公共施設を原則的に全面禁煙とするよう通知した。喫煙は頭から足元まで健康にさまざまな影響を及ぼす。日本人の死因である、がん、心臓病、脳



中田 壽國

禁煙について町の反応は

町長 全面禁煙が基本原則

血管疾患のすべてに関与し、中でも肺がんの最大の原因である。役場本庁舎においては、ようやく今議会で喫煙所の設置が予算化された。他の公共施設も早急に対策を講じられたい。また、以前実施していた喫煙教室、講習会など啓発、推進する考えはないか。

町長 公共の場は、全面禁煙が基本原則である。点検、確認を行い、マネアアップに努めたい。五月三十一日の世界禁煙デーに合わせ、啓発、推進を図りたい。禁煙教室などについては、受講者数などをとりまとめ、実施したい。

国旗、町旗の掲揚について

中田 平日、役場に国旗、町旗が掲揚されていない。国旗は日本国民、町旗は伯耆町民の象徴であり、自国とふるさとを愛する気持ちとして、これを掲げ、敬うことは町民をはじめ町職員の士気高揚にも大変役立つと思う。

町長 国旗、町旗の掲揚は、重要な視点であると思う。

現在、国民の祝祭日、町議会の本会議開催中、伯耆町の主催する式典等に掲揚しており、この取り扱いを大きく変える考えはない。



掲揚される国旗・町旗(本庁舎)

溝口多目的グラウンドの整備について

中田 鬼の館のイベント時、グラウンドの一部を駐車場として使用しているが、雨天の時、地面がぬかるみ、また、グラウンドは荒れ大変である。

駐車場として使用することができるよう簡易舗装をするなど、整備する考えはないか。

教育長 多目的グラウンドであり、主旨を考慮し検討する。

二十二年度予算における環境問題の取り組みについて

中田 来年度予算において主要項目から環境問題への取り組みが欠如していると考えるが。

町長 来年度は、公民館福祉センターなどのエコ改修をはじめ、太陽光発電設備に対する助成、保育所の芝生化など省エネにつながる取り組みを数多く予定している。